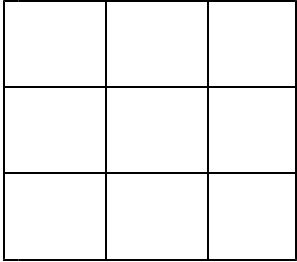
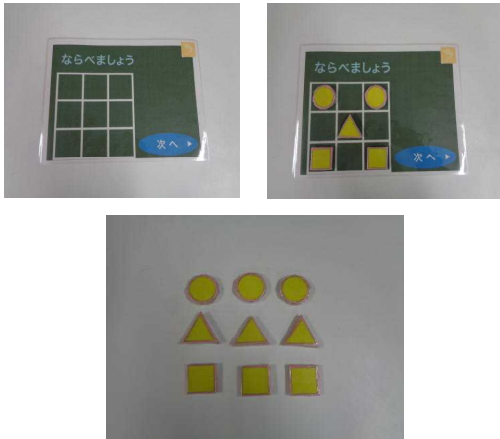


【作品名】 図形の記憶	【学校名】 日立市立大久保小学校
【活用できる領域・教科等】 自立活動（感覚や認知の学習）	【制作者名】 藤田 美奈子
【制作の意図】 見た図形と位置を覚えて、配置することで、短期記憶の力が高まるようになる。目を上下左右に動かすことで、ビジョントレーニングにもなり、楽しく覚えることができる。	【使用の方法】 図形の種類や数、見て覚える時間等、自分の目標を立ててから始める。 提示された画面を、数秒見て、○△□の図形と、その配置を記憶して、シートに並べる。 見て覚える時間を、最初は、ある程度の長さを設定し、慣れてきたら短くする。
【制作上の工夫】 図形を、見やすい色にし、つかみやすいようにクラフトボール紙を重ねて立体的に作った。破れないように、セロテープでラッピングをした。	【見取り図】 シートにラミネートをかける。  最初に図形を置くスペース 立体的な図形を多めに用意する。
【写真】 	【使用効果と応用発展】 記憶する数と時間を、自分で選択することで、意欲的に取り組むことができる。 星やハート等、他の好きな図形を加えて、記憶をする量を増やすことができる。 個別でも小集団でも活用できる。
【材料・材質・部品等】 クラフトボール紙 セロテープ 上質紙 ラミネート	